



日々に伸びよう

令和 4 年度
学校だより No. 5
新しいHP→



◇◆◇◆◇ 大晦日 定めなき世の さだめかな ◇◆◇◆◇

いよいよ 12 月に入りました。今年も世界ではたくさんの出来事がありました。見出しの俳句は「何が起こるか
わからない世の中ですが、時の流れは予定通り、一年の終わりの大晦日を迎えた。」という内容だそうです。大晦
日まで 1 か月足らずです。一年を振り返るまでに、もうひと踏ん張り、やり残してきたことを仕上げ、今年のま
めをして、「良い年であった。」と言えるようにしたいものです。

《 学校ホームページが移行 》

令和 3 年 6 月にリニューアルした学校 HP ですが、セキュリティ
強化のため、再び移行がありました。これに伴った作業が煩雑で長引
き、7 月から 11 月までの間は、HP の更新が十分できずご迷惑をおか
けしました。まだ完全な形での移行ではありませんが、11 月初めから
随時更新しています。スマホでも見れるようになっていきますので、ご
利用ください。

新しい喜来小学校HP

https://school.e-tokushima.or.jp/es_kirai



↑ Jアラートでの避難訓練の様子

避難所設営訓練

「大地震が来たら、皆さんはどこに逃げますか？」 「津波で家に被害が出たらどこに行きますか？」

東南海地震は 30 年以内に 70 % の確立で発生するとされています。そして東海地震の 30 年以内の発生確率
は 87 % だそうです。海岸沿いに位置する松茂町には津波の到達も予想されていて、毎年総合防災訓練を行って
います。今年は 11 月 5 日に行われ、特に喜来地区住民を対象に、本校体育館で避難所設営や炊き出しの訓練を行
いました。（来年は広島地区です。）災害対策には、自分自身や家族で備える「自助（一人一人の役割）」、地域で助
け合う「共助（地域の役割）」、行政が行う「公助（行政の役割）」の 3 つがあります。災害に備えて自分で
できることを考え、対策しておく「自助」は災害対策の基本ですが、実際に大地震や津波が発生した場合には必ず「共
助」も必要になります。今回、避難所設営を経験し、児童に「近隣の人と協力する力」をつけておくことも、防災
教育の大切な部分であると再認識しました。

↓ 地域住民の方が体育館に設置した個別用テントなど



↓ 避難所会議（模擬）

↑ 避難所 受付



★★★★

きらきらギャラリー

★★★★



11月3・4日 6年 修学旅行



11月4日 1～5年 校外学習（遠足）



11月9日 1・4年生 交通安全教室



11月10日 学校ボランティア読み聞かせ 再開



11月17日 FM徳島 喜来小学校から生放送



11月25日 福祉（介護）体験（6年生）



11月26日 参観日 ネット上の人権問題に関する講演会



11月26日 金管クラブ ミニ演奏会